



二村たか子からのお知らせ まちの声

豊川市赤坂町紅里26 電話87-4453 FAX 87-3937
ご意見をお寄せ下さい。市政に関する事など、皆さんの声も掲載したいと思います。
ホームページ <http://7jigen.com/futamura/>

秋祭りのシーズンですね、赤坂町の舞台で金沢歌舞伎、八幡の躍山境踊りなどがありました。地元の方が伝承している技術を受け継いで、竹と木と縄で組み立てた小屋掛けは12月5日までご覧になれます。

旧東海道沿いの我が家の近所で、ハクビシンが捕獲されました、びっくり！宮路山や地元の町ではアサギマダラがひらひらと花の蜜を吸う姿が見られます。



アサギマダラ(浅黄斑)

赤坂や、猿、鹿、猪、ハクビシン。
フジバカマ植えて待つ、待つアサギマダラ。

9月議会の主な内容

1. 約14億円増の補正予算を賛成多数で可決。
2. 平成19年度決算をすべて賛成多数で認定。
3. 豊川市寄付条例を可決。
4. 道路特定財源の確保に関する意見書の提出
5. 設楽ダム建設中止の意見書提出などを求める請願・・・反対多数で否決。
私は今後人口減少時代を迎えること、東三河と豊川の源流域の水と自然を次の世代に残す義務を感じているために賛成しました。

9月議会 二村たか子の一般質問



豊川市民病院の改革プランは

優良病院として表彰され、市民からも支持を得ている。新病院建設に莫大な税金を投入しこの地域の中核病院としてさらに高度な医療業務を目指すことになる。市の厳しい財政の中で持続できる経営の確立が大きな課題となる。総務省の指導で、どの公立病院も今年度中に改革プランをつくる事になっている中で次の質問をした。

質問1.

1. 病院経営は専門分野をよく把握できる管理者を置き、自立的な経営、経営責任の明確化を図り、業績に応じた給与体系など、職員のやる気を高めるような経営形態に変えるべきでは(公営企業法の一部適用から全部適用に移行)
2. 病院同士の連携を図るべきでは
平成17,18年度は新城以北からの利用者が、入院、外来ともに約倍近くのもの。
3. 病院の採算ラインのベッド数は500床といわれるが、豊川市民病院の増床は認められるのか
4. 診療形態の中で、進んだところは総合診療科を設け、医師の過労防止や患者の満足度を高めている。初診の8割が総合診療科の見立てで専門科の受診をしなくてすむといわれている、当病院での取り組みはいかがか。
5. 県内では経営状況は良いが、医業収益に対して医業費用のほうが多いなど経営の効率化が求められる。数値目標の計画はあるか。



答え(鈴木事務局長)

1. 総務省から示された公立病院ガイドラインでは民間的経営手法の導入等、抜本の見直しが求められている。先日の豊川市民病院改革プラン策定会議でも全部適用が望ましいとの意見があり、今後も調査研究をし、反映させていきたい。
2. 東三河全体で必要な医療サービスを提供できる体制を整備するため、個々の役割を明確にしなが、特に新城市民病院とは個別の協議を進めていく。
3. 病床利用率は19年には103.9%と満床状態が続いており、県も適正配置のため検討見直しの必要があるとの見解であり、期待している。
4. 総合診療科の導入については今後の動向を見ながら検討。
5. 経常収支比率、病床利用率、職員給与費対医業収益比率の目標値を設定する予定。

食の安全

学校給食では事故米の不正利用で皆さんもご心配だったと思いますが、最終調査の結果、豊川市のプレーンオムレツは安全と発表されました。毎日の食に関する安全は自分たちで守ることを考えないといけないところにあるのでしょうか。



1. できるだけ身近な生産物を選ぶ
2. できるだけ手作りする。

コミュニティバスの今後(公共交通のない地域への足の確保が進む)

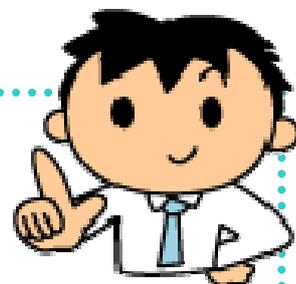
国の支援対象でもある地域公共交通の充実のために、この12月には「コミュニティバス検討作業部会」を発足させ22年度中には計画をまとめ23年から動き出す予定。

決算審査での主な二村の質問



- Q. 河川水ダイオキシン類測定、産業廃棄物の集積があるが、河川水の調査とこの経費で十分か
A. 18年から、6河川を3年で一巡して調査。産廃による汚染は河川に流入しチェックできる。結果はすべて基準値内
- Q. 豊川宝飯衛生組合への負担金約25億円は同じ溶融炉を持つ豊橋市(直営)と比較してトン当たりの経費が高い、委託しないで直営でやるなど削減努力は(18年決算1トン当たりの経費 豊橋市・24971円・豊川市・26844円・二村試算・統計資料より)
A. 高性能の溶融炉なので、専門的知識を持つ委託のほうが維持管理や、安定可動に欠かせない。
- Q. 職員の健康診断委託料の減の理由と退職後の職場復帰への支援体制は
A. 前年は心の健康診断(233万円)を実施。所属長、医師の意見を聞きながら支援している。職場復帰は全職員の共通認識が必要と考え啓発も実施。
- Q. 英語指導助手の成果と資質のチェックとキュパティーノ市からの採用は
A. 異文化理解を深めている、意欲や指導力を確認している。今までどおりの採用で対応
- Q. 出産一時金の支払いは利用者に便利のようにできないか
A. 240件のうち半数は承認を得て市から医療機関に支払った、今後も広報を進め、使いやすくする。
- Q. 開発ビル、純利益が約837万円。事務費200万円は税理士、会計士の費用なら高すぎないか
A. 財務処理、登記のための費用で会社の規模から見て適切と思う。
- Q. 配水管の布設換えで3種の管が使われているが耐震性は
A. 日本水道協会で認定されたもので、幹線は鋳鉄管と高密度ポリエチレン管を使用。今後も被害の最小化を図るため耐震化を進める。

調査・勉強会でわかったこと



豊川市の公共工事における平均落札率

15年	16年	17年	18年	19年
94.72%	95.92%	95.00%	94.56%	92.52%

落札率100%も5件ありました。

落札率の低い50～60%のものは、解体工事、道路照明灯設置工事、遊具の整備工事、石綿撤去工事、蓄電池取替え工事、空調設備改修工事

二村たか子の活動報告

- 7月20日 豊川文化会館。コールアカデミー鑑賞
23日・24日 自治体財政研修会。名古屋
25日 安全な町づくり 豊川文化会館
29日～31日 建設委員会研修、島根・鳥取、町づくり
- 8月 1日 会派勉強会・財政
4日 市民病院建設研究会
6日 健康福祉委員会傍聴 東三河五市研修会・豊橋
7日 平和記念式典。8・7会慰霊碑参拝
8日 プラクトピアカフェ(旧豊川虹の会)会合
10日 ボランティア活動
11日 東三事務所へ陳情に
12日 シベリア抑留者の会開会式
17日 シベリア抑留者の会。体験談を聞き、戦争はNO!
18日 二村会。
19日 総務委員会傍聴 財政健全化法など
22日 9月議会告示・19年度決算の質問のために読み込み開始
29日 議会開会
- 9月 3日～5日 一般質問。26議員が質問
6日 田原市男女共同参画フェスティバルへ出席
7日 市民体育大会
9日 会派の来年度予算要望書を市長に提出・議会
11日・12日 常任委員会
13日 八幡社の小屋がけの準備・たけの切り出し150本以上
14日 敬老会・保育園児の踊りと小学生の太鼓演奏すばらしく
ご長寿の皆様笑顔で
16日 児童館訪問
17日～22日まで決算審査・課題を沢山見つけた審査会でした。
20日 小屋掛けの柱立て。中学校運動会、生徒さんの成長振りに驚く
22日 会派勉強会。市民病院研究会
24日 補正予算特別委員会。市民病院建設地検討委員会・八幡に候補地決定
26日 議員全員協議会
27日 小学校運動会、元気に発表ができて素晴らしい。夜二村会
28日 消防団の早朝訓練を見学、ご苦労様です。小屋掛け
- 10月4日 小屋掛け最終日、今年も美しいア～チの屋根ができました
5日 ボランティア公園掃除



後援会ご入会の案内

ふたむら たかこ

「二村 良子を囲む会」の会合を月1回実施お互いの情報交換や
市政への夢、町づくりなど 話題は多岐にわたります。